

令和 2 年 7 月 6 日
大臣官房官庁営繕部管理課・整備課

7年ぶり、「公共建築物の木材利用事例集」を取りまとめ！

～木造公共建築物の事業計画等の参考となるよう、最新の事例 78 件を掲載～

今般、全国営繕主管課長会議[※]において、近年の木材利用に係る技術開発の進展、地方公共団体による多様な木造建築物の事例が増えていることを踏まえ、国及び全国の地方公共団体の木材利用の取組に関する事例集（令和 2 年版）が取りまとめられました。

全国営繕主管課長会議では、国、地方公共団体等の事業計画等の参考とするため、平成 24、25 年度に「公共建築物における木材の利用の取組に関する事例集」等の取りまとめを行っています。

上記事例集の取りまとめ後、木材利用に係る技術開発の進展と地方公共団体により多様な木造建築物が整備されていることを踏まえ、今般、新たに「公共建築物における木材の利用の取組に関する事例集（令和 2 年版）」が取りまとめられました。

本事例集では、CLT の活用などの木材利用に係る新たなテーマが設定され、これに即した国（2 件）、都道府県（43 件）及び市区町村（32 件）が整備した 77 件の木造公共建築物及び 1 件の施策が木材活用の取組とともに紹介されています。

※全国営繕主管課長会議：都道府県及び政令指定都市の営繕担当課長と
国土交通省大臣官房官庁営繕部が参加

【掲載先】

本事例集は、国土交通省の以下のホームページに掲載しております。

http://www.mlit.go.jp/gobuild/moku_torikumi.html

<お問い合わせ先>

○全国営繕主管課長会議について

大臣官房官庁営繕部 管理課 佐々木、佐藤（内線 23112、23113）

○事例集について

大臣官房官庁営繕部 整備課木材利用推進室 蒲谷、平野（内線 23663、23474）

（代表電話）03-5253-8111（FAX）03-5253-1544

■ 事例 (事例数：78件)

※ 1事例に複数のテーマ(取組)の記載あり

テーマ(取組件数※)	テーマごとの代表的な取組概要
① CLT (24件)	CLTを活用するにあたっての取組 (工期の短縮、床パネル割り、事務室奥行きを確保するための工夫等)
② 混構造・部分木造 (24件)	木材を適材適所に使用した取組 (混構造+免震構造によるフレキシブルな空間、屋根の軽量化等)
③ 大規模・大空間 (32件)	大スパンを確保するための取組 (トラスの工夫、重ね梁、張弦梁の採用等)
④ 準耐火建築物 (6件)	燃えしろ設計の取組
⑤ 地域産材の活用 (33件)	地域産材の強度分布を踏まえた設計の取組、調達期間確保の取組、材工分離発注の取組等
⑥ 維持管理 (5件)	維持管理に配慮した設計手法の取組 (接合金物の錆発生防止、外部使用木材の劣化対策等)
⑦ コスト計画 (5件)	建設コスト縮減に関する取組 (格子膜構造による材の軽量化、材のサイズ・架構断面の均一化等)
⑧ その他 (22件)	地域と連携した取組、歴史的建造物復原の取組等



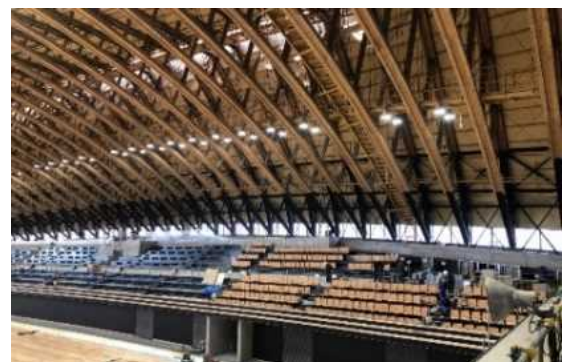
CLTパネル工法による公営住宅
(福島県復興公営住宅 磐崎団地)



混構造+免震構造によるフレキシブルな空間
(長門市庁舎)



定尺材アーチトラスによる大空間
(能代市 道の駅ふたつ)



地域産材の強度分布を踏まえた架構
(大分県立武道スポーツセンター)

■ コスト情報の分析

木造建築物に係る企画立案、設計段階でのコスト計画の参考とするため、本事例集に収録した建築物とは別に、全国の木造(混構造含む)公共建築物の建設コストに関する資料(135件のデータ)を収集し、その傾向を分析しました。

